

はじめに

東京都では、平成 19 年度に東京都自立支援協議会を設置し、様々な障害を有する方々が、基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活や社会生活を営むことができる地域社会を構築するための協議を重ねてまいりました。

第 8 期（令和 5 年度及び 6 年度）においては、「協議会において合理的配慮による当事者の主体的な参画を推進するとともに、地域課題への取組過程の共有により、地域協議会活動の活性化を図る」をテーマとして活動を進めてきています。

令和 5 年度は、「地域協議会間のつながりをつくりながら、当事者の主体的な参画による地域移行・地域生活支援への先駆的取組を共有する」を活動方針として、東京都自立支援協議会としての年間活動に加え、新たに地域自立支援協議会担当者連絡会を開催しました。

また、都内全区市町村を対象として、東京都内の自立支援協議会の動向についての調査を実施し、今般、「令和 5 年度版 東京都内の自立支援協議会の動向」として取りまとめました。

本冊子を活用していただくことで、東京都及び地域自立支援協議会の諸活動促進の一助となりましたら幸いです。

最後となりますが、調査の実施にあたりまして、地域自立支援協議会関係者の皆様に多大なるご協力を頂きましたことに、深く感謝申し上げます。

令和 6 年 6 月

東京都心身障害者福祉センター所長 富山 貴仁